

吹田操車場跡地のまちづくりポータルサイトの構築について

1 概要

現在、吹田操車場跡地のまちづくりに係る情報については、吹田市、摂津市、独立行政法人国立循環器病研究センター、地方独立行政法人市立吹田市民病院及び独立行政法人都市再生機構が、それぞれ情報発信を行っています。

吹田市は、平成26年（2014年）5月19日に策定した吹田市「健康・医療のまちづくり」基本方針で目指している「国際級」の医療クラスターの形成に向けて、その名にふさわしい情報発信を行うため、それぞれの情報を集約・整理したうえで強力に一体的に発信する場として、今年度新たに吹田操車場跡地まちづくりポータルサイトを構築する予定です^(※)。

(※) 予算額：約207万円（吹田市議会平成26年度9月定例会において議決）

2 ポータルサイトの内容

(1) サイトコンセプト

- ・吹田操車場跡地のまちづくりに興味・関心を喚起させるサイト
- ・吹田操車場跡地のまちづくりに関して求める情報を容易に入手できるサイト

(2) コンテンツイメージ（詳細は別添）

- ・まちづくりのコンセプト
- ・これまでのまちづくりの経緯
- ・検討・準備の状況（健康・医療のまちづくり、医療クラスター形成、各街区の進捗）
- ・今後の工程
- ・市民向け、企業向けページ 等

3 構築時期

平成26年度中の構築を行います（業務委託）。

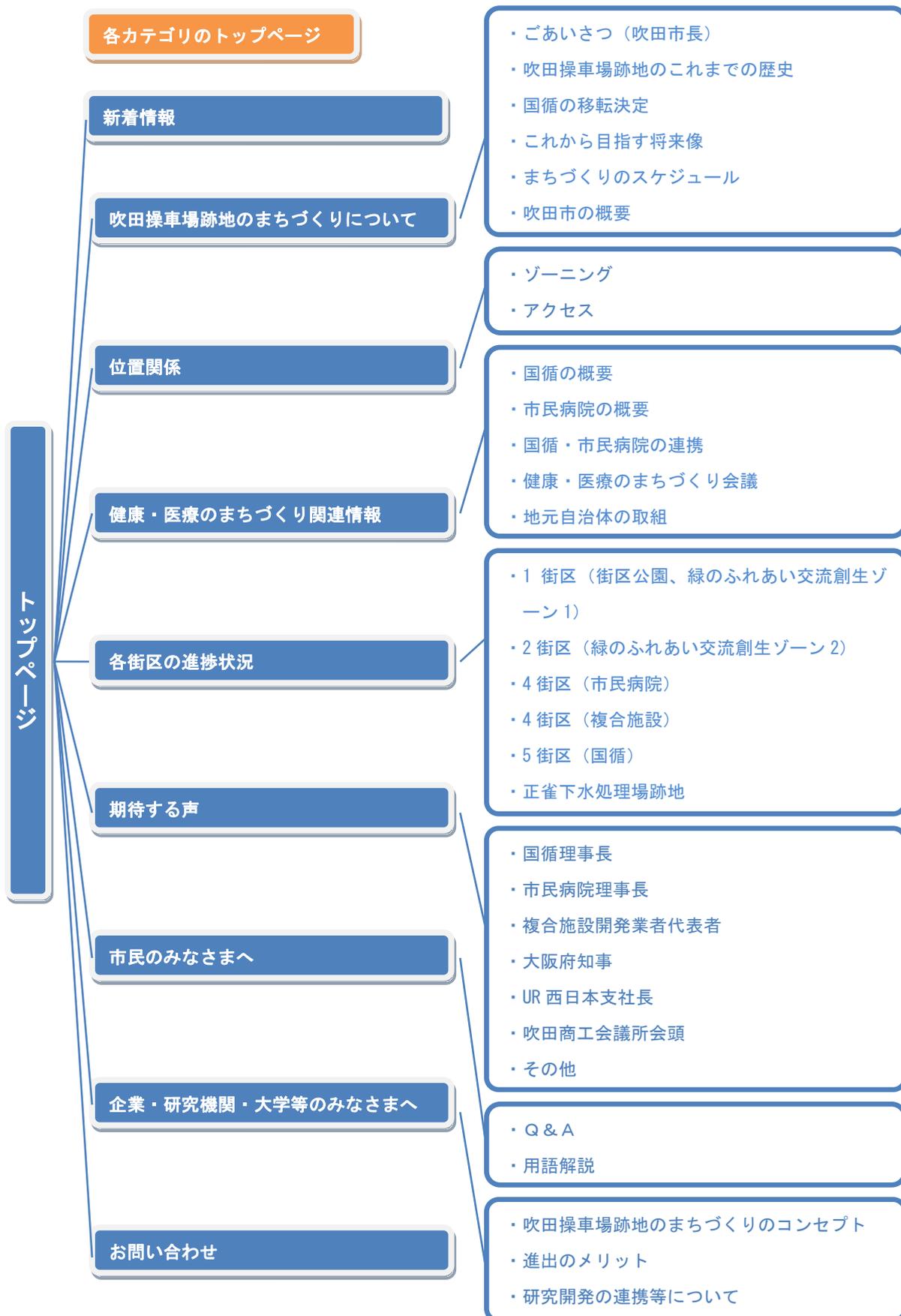
4 その他

吹田市、摂津市にかかわらず、吹田操車場跡地全域の情報を掲載すべく、摂津市との共同事業となるよう協議していきます。

各街区の進捗等の情報については、吹田操車場跡地で施設整備等を行う各事業者でサイトの情報更新ができるようにしていきます。これらを踏まえ、来年度以降の運営費負担の在り方について、当該各事業者と協議していきます。

このポータルサイトは、まちづくりの情報発信を主眼とすることから、平成30年度の各施設のオープンまでを一定の期間ととらえています。その後のポータルサイトの在り方については、運営について行政が関与しないということも含め、関係者と協議していきます。

吹田操車場跡地まちづくりポータルサイトコンテンツイメージ（案）



※今後、受託業者やその他関係者と協議をし、決定するものであり、未確定であることに留意。